

2010年1月9日 [土]・10日 [日]

会場：立教大学池袋キャンパス太刀川記念館3F多目的ホール

使用言語：日本語

参加費無料・申し込み不要



国際シンポジウム

エコクリティシズムと

日本文学研究——自然環境と都市

本シンポジウムは、日本文学研究に「エコクリティシズム」すなわち「環境文学研究」の視点を導入することにより、日本文学における表象と思想はいかなる「自然観」を具現化してきたのか多様な視点から問い直し、「環境問題」が多様な学問分野に波及しつつある昨今、文学もまたその一翼を担うためにはどのようなアプローチが可能であるかを検討する試みである。

【第1日目】1月9日 (土)

- 13:00～13:05 開会の挨拶 加藤睦 (立教大学)
13:05～14:30 基調講演「四季の文化—二次自然の表象と社会」
講師：ハルオ・シラネ (コロンビア大学)
司会：加藤睦 (立教大学)
14:30～14:40 休憩
14:40～16:30 シンポジウム1「二次自然と野生の自然」
司会：野田研一 (立教大学)
講師：加藤幸子 (作家) / 小峯和明 (立教大学) / 佐藤泉 (青山学院大学) / ジャック・ストーンマン (ブリガム・ヤング大学) / 北條勝貴 (上智大学) / 舩谷鋭 (立教大学) / 山里勝己 (琉球大学)
コメンテーター：沖森卓也 (立教大学) / 千石英世 (立教大学)
16:30～16:45 休憩
16:45～18:00 シンポジウム1 質疑
18:30～ 懇親会
生け花パフォーマンス 岩田真紗美 (青山学院大学卒業生)

お問い合わせ先

国際シンポジウム「エコクリティシズムと日本文学研究」
運営委員会 (ESD 研究センター内)
TEL & FAX: 03-3985-2686
E-mail: esdrc@grp.rikkyo.ne.jp
URL: <http://www.rikkyo.ac.jp/events/2010/01/6140/>
《発表要旨を公開しています》

【第2日目】1月10日 (日)

- 10:00～12:00 ワークショップA「自然描写の近代と前近代」
司会：藤井淑禎 (立教大学)
パネリスト：王成 (中国首都師範大学) / 北川扶生子 (鳥取大学) / クリスティーナ・ラフィン (ブリティッシュコロンビア大学) / 柴山紗恵子 (コロンビア大学) / 新保邦寛 (筑波大学) / 照沼麻衣子 (立教大学) / 天満尚仁 (立教大学) / ピーター・フルッキガー (パモナ大学)
12:00～13:00 昼食
13:00～15:00 ワークショップB「大衆文化の表象と環境」
司会：鈴木登美 (コロンビア大学)
パネリスト：片山宏行 (青山学院大学) / 中村優子 (立教大学) / 丹羽みさと (立教大学) / 波戸岡景太 (明治大学) / 浜田雄介 (成蹊大学) / 藤井貴志 (立教大学) / 山本洋平 (立教大学) / 若松伸哉 (青山学院大学)
15:00～15:30 休憩
15:30～17:00 シンポジウム2「中央と周辺」
司会：篠原進 (青山学院大学)
講師：大屋多詠子 (青山学院大学) / 加藤定彦 (立教大学) / ケヴィン・M・ドーク (ジョージタウン大学) / 小林実 (十文字学園女子大学) / 松田宏一郎 (立教大学) / 安原真琴 (立教大学)
17:00～18:30 全体討論
司会：渡辺憲司 (立教大学)
総括コメンテーター：石川巧 (立教大学) / 小嶋菜温子 (立教大学) / サカエ・ムラカミ・ジルー (ストラスブール大学) / ミハエル・キンスキー (フランクフルト大学) / 結城正美 (金沢大学)
18:30 閉会の挨拶 渡辺憲司 (立教大学)

主催：立教大学大学院文学研究科日本文学専攻 共催：青山学院大学文学部日本文学科 / コロンビア大学東アジア言語・文化学部

後援：立教大学大学院異文化コミュニケーション研究科 / 立教大学ESD研究センター / 立教大学観光学研究所 / 立教大学日本学研究所 / 立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター